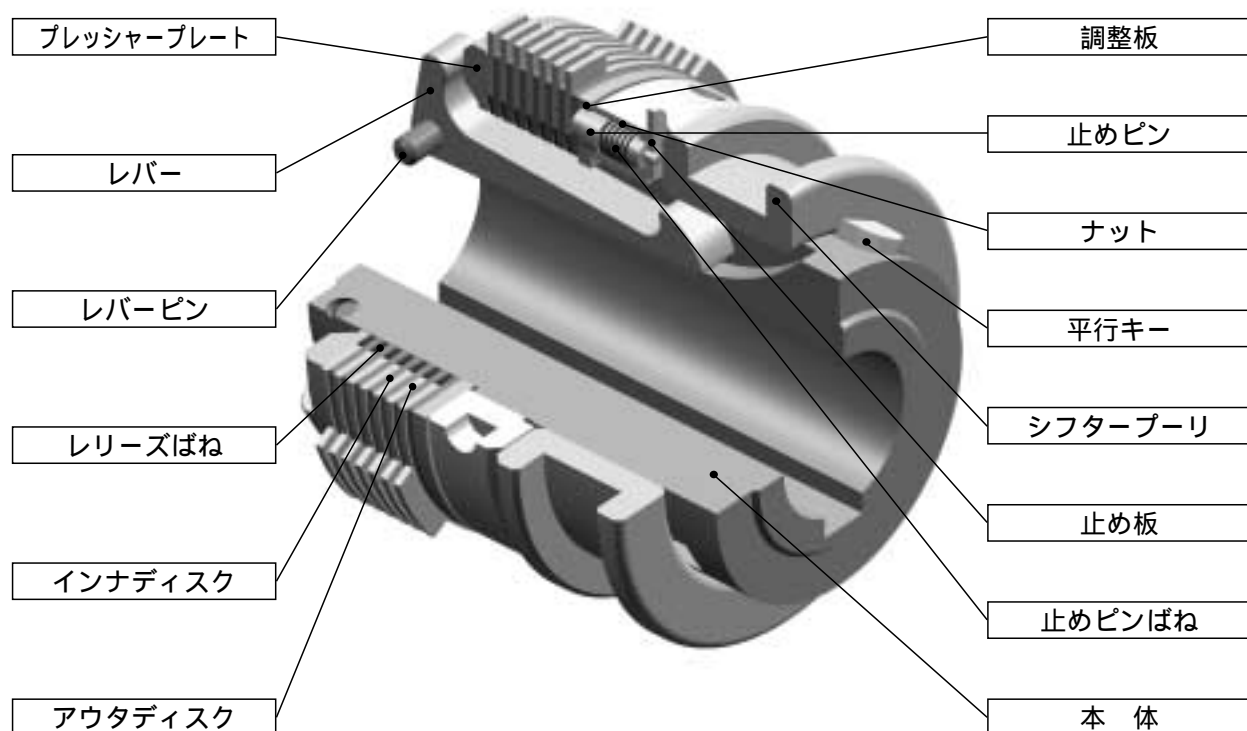


構造と動作

オグラ機械多板クラッチは図に示す構造でシングルOS、DS形は14の部品で構成されています。本体の中間ネジ部にナットがあり、一方にはシフタープーリが、平行キーによって軸方向のみ摺動できるようになっています。他方には調整板、インナディスク、プレッシャープレートが本体の溝部に軸方向にのみ摺動できるように嵌合し、レバーは本体の3ヶ所の溝部にレバーピンによって止められています。アウトディスクは各インナディスクの間に交互に組合せられ、内径部にリリースばねが入っています。ナットはトルク調整後、調整板の穴に止めピンによって固定されています。

シフタープーリをナット側に摺動し、レバーの凸部に乗上げると他端でプレッシャープレートを押してインナディスク・アウトディスクを圧着してクラッチを連結します。シフタープーリを引きもどすとレバーは開放され、リリースばねによってインナディスク・アウトディスクの間にスキができてクラッチは切れます。レバーに与える曲げモーメントの大きさは、ナットの調整位置によって変化しトルクが増減します。この圧着力を増すとレバーのタワミ量だけリリース（インナディスク・アウトディスクの開き量）が少なくなります。ナットの調整はそれぞれの形番に合った静摩擦トルクに調整しております。



OS形 湿式多板機械クラッチ

形式表示

OD 70 8

湿乾別記号 形状記号(ダブル) ディスク数 ディスク外径寸法(インチ)

DS 35 4 TG

湿乾別記号 形状記号(シングル) ディスク外径寸法(インチ) アウタディスク形状記号(歯車形) アウタディスク摩擦材記号(焼結合金) ディスク数

表1 形式・形状記号

形式	湿乾別	形状	使用摩擦材料
OS OD	湿式	シングル ダブル	硬質燐青銅板と焼入鋼板、10"以上はセミメタリックと焼入鋼板、ご要求により銅系焼結合金も制作いたします。
DS	乾式	シングル	セミメタリック・銅系焼結合金と焼入鋼板

表2 乾式クラッチ摩擦材料・アウタディスク形状記号

区分記号	フェーシング材料	外周形状
M L	セミメタリック	ラグ形
T G	銅系焼結合金	歯車形

フェーシング材料は使用条件によってお選びください。